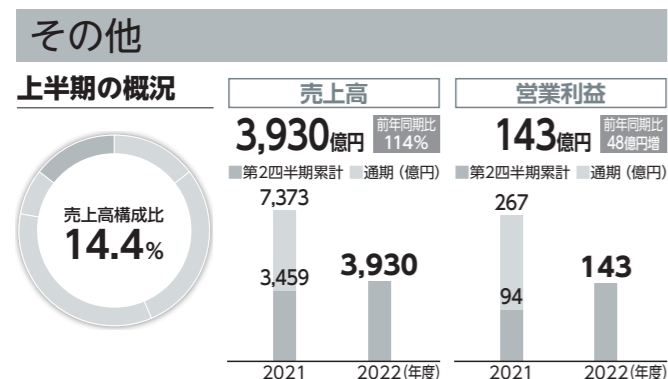
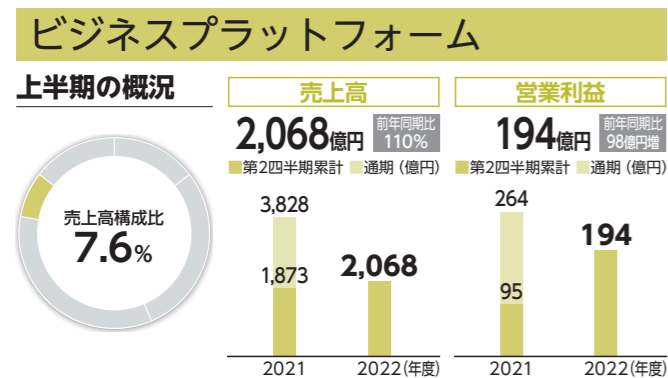
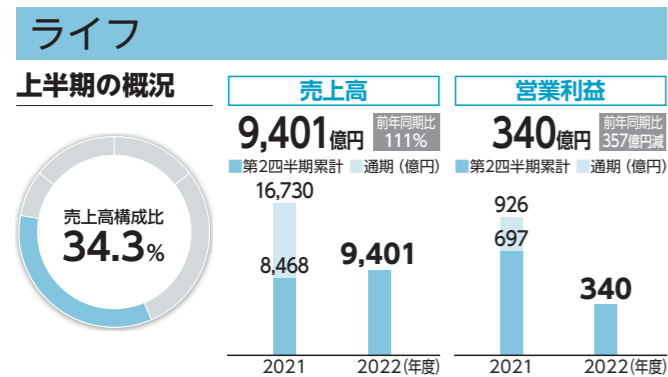
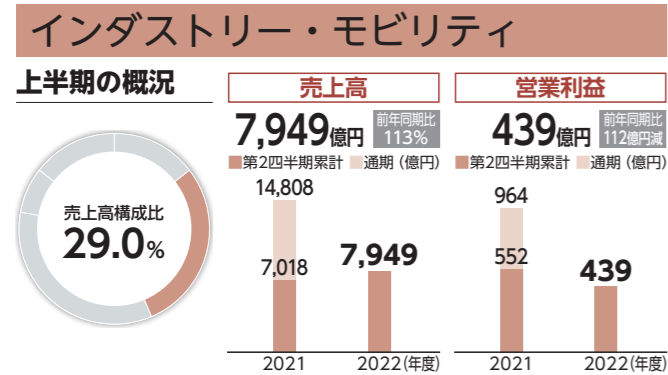
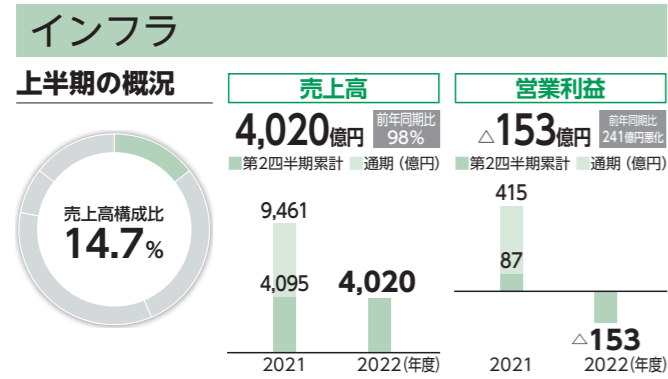


部門別概況



当社がこれまで培ってきたデジタルエンジニアリング技術を活用して幅広いソリューションを提案し、よりレジリエントで安心・安全な社会インフラシステムの構築に貢献してまいります。

社会システム事業
受注高は海外の公共分野の増加などにより前年同期を上回りましたが、売上高は国内の交通事業の減少などにより前年同期を下回りました。

電力システム事業
受注高は国内の電力流通事業や発電事業の増加などにより前年同期を上回りましたが、売上高は国内の発電事業の減少などにより前年同期を下回りました。

防衛・宇宙システム事業
受注高は防衛システム事業の大口径案件の減少により前年同期を下回りましたが、売上高は防衛システム事業の大口径案件の増加により前年同期を上回りました。

インダストリー4.0やCASEなど、激変する事業環境下で、傘下の両事業本部が培ってきた駆動制御技術やセンサー技術等を相互に活用・発展させることにより、スマートな産業社会・モビリティ社会の実現に貢献してまいります。

FAシステム事業
半導体・電子部品などのデジタル関連分野やリチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野での設備投資を中心に、国内外で需要が堅調に推移し、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

自動車機器事業
円安の影響に加え、モーター・インバーターなどの車両電動化関連製品や自動車用電装品の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

昇降機や空調換気設備といった個々の事業領域にとどまらず、パーソナルからパブリックまで幅広いコミュニティに向けて快適・便利な空間を提供し、豊かでサステナブルな暮らしの創造に貢献してまいります。

ビルシステム事業
円安の影響やアジア・国内の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

空調・家電事業
円安の影響や中国を除くアジア・欧州・国内向け空調機器の増加などにより、売上高は前年同期を上回りました。

高効率で信頼性の高い半導体デバイス、セキュアで拡張性の高い情報システムを広く社会に提供することにより、多様化する社会課題の解決に貢献するとともに、上に述べた3つのBAの発展を支えてまいります。

情報システム・サービス事業
ITインフラサービス事業・システムインテグレーション事業の増加により、受注高・売上高ともに前年同期を上回りました。

電子デバイス事業
受注高は液晶事業の終息などにより前年同期を下回りましたが、売上高は円安の影響に加え、民生・産業向けパワー半導体や通信用光デバイスを中心とした高周波光デバイスの増加などにより、前年同期を上回りました。

その他
売上高は、資材調達・物流の関係会社の増加などにより、前年同期を上回りました。

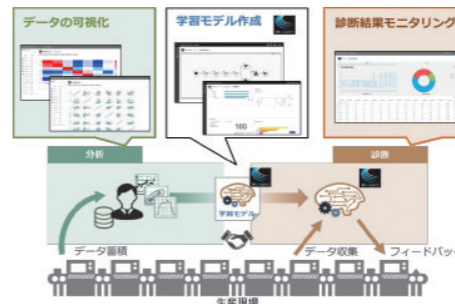
マルチリージョン型デジタル電力供給システム

企業の再エネ比率・CO₂削減目標達成をサポートする再エネ自己託送ソリューション。近年、サプライチェーンに対し再エネ100%化やCO₂削減を求める動きが高まっており、将来は工場など「拠点単位」での脱炭素化目標達成が事業継続上重要になると考えられる。本製品は、需要家(企業)が自社拠点毎に脱炭素化目標を管理可能とし、自己託送による拠点間の再エネ価値移転と環境価値証書調達の計画を最適化。



「MELSOFT MailLab」

深層学習(ディープラーニング)などのAI技術や統計手法を取り入れ、簡単な操作で熟練者の判断を自動学習。自動学習後の分析・診断の結果を生産装置の制御パラメーターとして適用することで、これまで熟練者の経験に頼ってきた生産現場の改善への取り組みを自動化し、さらなる生産性の向上に貢献。



MELSOFT MailLabの導入イメージ

海外向け機械室レスエレベーター「NEXIEZ-MRL Version2」

運行効率の向上に加え、ニューノーマル下での新たなニーズであるウイルス対策ソリューションの提供などの仕様拡張により、利用者の安全・安心、快適性、利便性の向上に貢献。



MINDサイバーフュージョンセンター／CSIRT運用支援サービス

お客様のセキュリティライフサイクル全般を支える「MINDサイバーフュージョンセンター」を設立し、サイバー攻撃に備えるお客様体制をサポートする「CSIRT運用支援サービス」を2022年10月より提供開始。



新コンセプト「しあわせをシェアしよう。」

国内空調・家電・電材住設事業の新コンセプトとして、「しあわせをシェアしよう。」を策定しました。今回策定した「しあわせをシェアしよう。」は、生活者の価値観が「個の豊かさの追求」から「価値共有・共生」へシフトする中、「一人ひとりのしあわせを家族や周りの人たちと共有しあえば、社会全体がもっとしあわせになれる」という当社の想いを込めたものです。

先進光学衛星「だいち3号」(ALOS-3)

新たに開発した広域・高分解能センサ(分解能0.8m、観測幅70km、観測距離4,000km)を搭載。高度670kmから全地球規模で高精度・広域観測を実現。平時には地上の変化をモニタリング、発災時には、被災状況の広域に渡る情報取得に貢献。これらの観測活動により、安心・安全・快適な社会の創生に貢献。



新型「高精度ロケータ」

準天頂衛星からのセンチメータ級測位補強サービス信号(CLAS信号)を受信できる、新型「高精度ロケータ」を民生用で初めて量産化(2021年10月量産開始)。高精度な自車位置測位が可能となり、より正確な運転支援システムの実現に貢献。



ジャー炊飯器開発50周年記念モデル「本炭釜 紺」

当社は1972年に業界初の「ジャー炊飯器」を発売。以来、「おいしいごはんの理想はかまど炊き」をコンセプトにおいしさを追求。「本炭釜 紺」はごはん本来の粒感を出すためにあえて圧力をかけず、特大熱量で大切に炊き上げ、炊きたてはもちろん冷めてもおいしく、さらに「まとめ炊き」モードなら冷凍後でも炊きたてのような粒感を実現。お手入れや清潔性にもこだわり、おいしさと使いやすさを両立。



パワー半導体モジュール「SLIMDIP-X」

熱抵抗とノイズの低減を実現した「SLIMDIP-X」を新発売。家庭用エアコンや洗濯機、冷蔵庫などの家電製品のインバーターシステムの設計簡素化と小型化に貢献。

